

国立大学法人北海道大学におけるオープンファシリティの運用
及び使用に関する細則

平成21年6月11日
運営委員会決定

(趣旨)

第1条 この細則は、国立大学法人北海道大学オープンファシリティ使用規程（平成17年海大達第231号。以下「規程」という。）第2条に定めるオープンファシリティの運用について必要な事項を定めるとともに、規程第11条の規定に基づき、オープンファシリティの使用について必要な事項を定めるものとする。

(装置の登録)

第2条 本学の装置をオープンファシリティとして使用するには、国立大学法人北海道大学創成研究機構長（以下「機構長」という。）の登録を受けなければならない。

- 2 前項の登録を受けるには、登録を受けようとする装置を所有している部局等の長が、別紙様式の申請書により、機構長に申請するものとする。
- 3 前項の申請があった場合には、機構長は、国立大学法人北海道大学創成研究機構グローバルファシリティセンター会議（次条において「委員会」という。）の議を経て、登録を行うものとする。

(装置の変更等)

第3条 オープンファシリティの登録を受けた装置（以下「登録装置」という。）を所有している部局等の長は、登録装置の申請内容に変更がある場合には、別紙様式により速やかに機構長に申請し、変更の許可を受けるものとする。

- 2 部局等の長は、登録装置の登録を取り消す場合には、別紙様式により事前に機構長に申請し、取消の許可を受けるものとする。
- 3 機構長は、前2項の申請があった場合は、申請内容の軽微な変更を除き、委員会の議を経て、前2項の許可を行うものとする。

(責任者)

第4条 登録装置に、当該登録装置を管理する責任者（以下「装置管理責任者」という。）を置き、当該登録装置を主として使用する職員をもって充てる。

(装置の提供)

第5条 装置管理責任者は登録装置を提供する時間として、一週間当たり8時間以上を確保するものとする。

- 2 前項の使用時間は、原則として8時30分から17時までの間に確保するものとする。
- 3 登録装置の維持管理費は、登録装置を所有する部局が負担するものとする。
- 4 装置管理責任者は、装置ごとに標準作業手順書（SOP）を備えなければならない。

(使用申請)

第6条 規程第4条第1項の申請を行う者（以下「使用申請者」という。）は、あらかじめ、使用しようとするオープンファシリティの装置管理責任者の内諾を受けるものとする。

- 2 使用申請者は、規程第4条第1項の申請を行う場合には、原則として、事前に国立大学法人北海道大学創成研究機構グローバルファシリティセンター又は装置管理責任者が行う講習を受けなければならない。

3 使用申請者は、やむを得ない事情により前項の講習を受けることができない場合には、機構長の承認を受けた後、速やかに講習を受けるものとする。

4 規程第4条第1項の申請は、年度ごとに行うものとする。
(設備の使用)

第7条 規程第4条第2項の承認を受けた者（以下「使用者」という。）がオープンファシリティの使用を希望する場合には、あらかじめ装置予約管理システムで使用時間の予約をするものとする。

2 オープンファシリティの使用に当たっては、装置管理責任者の指示に従うとともに、使用が第5条第2項に定める時間外に及ぶ場合には、あらかじめ装置管理責任者と相談のうえ使用するものとする。

3 規程及びこの細則に定めるもののほか、オープンファシリティの使用に関し、別に定める申合せ等がある場合にあっては、当該申合せ等に従うものとする。

(使用料)

第8条 規程第5条の使用料は、前条第1項の予約を行った場合には、オープンファシリティを使用しなかった場合においても、使用者が負担しなければならない。

(事務)

第9条 オープンファシリティの運用及び使用に関する事務は研究推進部研究支援課において行う。

(雑則)

第10条 この細則に定めるもののほか、オープンファシリティの運用及び使用に関し必要な事項は、機構長が別に定める。

附 則

この細則は、平成21年6月11日から施行する。

附 則

この細則は、平成24年4月12日から施行し、平成24年4月1日から適用する。

附 則

この細則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成28年1月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成29年4月1日から施行する。

別紙様式

オープンファシリティ（登録・変更・取消）申請書

年 月 日	
創成研究機構長 殿	
部 局 等 名 : _____	
部 局 等 の 長 : _____ 印	
連絡先電話番号 : _____	
e-mail : _____	
設置場所名	装置管理責任者名
登録希望装置名	装置担当者名
登録開始可能日	年 月 日
変更・取消予定日	年 月 日
オープンファシリティ（登録・変更・取消）理由等*	
添付資料 (○をつけてください。)	カタログ 取扱説明書 仕様書 SOP（標準作業手順書） その他（ ）

※登録申請の場合は、登録後の利用見込みを含めて理由を書くこと。

年 月 日

上記申請を許可します。

創成研究機構長

印

